

～令和3年3月 データから見た業界の動き～

3月報告のポイント

県内景況D.I値、回復の兆しなのか?!

～組合等組織を有効に活用した中小企業者の

経営改善、販路拡大、収益確保への取り組み活発化～

■ 概 況

3月の県内景況のD.I値は、業種全体で売上高▲32ポイント（前年に比べ+14）、収益状況▲36ポイント（前年に比べ+6）、景況感▲36ポイント（前年に比べ+10）で、全ての項目において僅かではあるが回復の兆しを示すものとなった。

業種別に見ていくと、製造業では売上高▲45（前年に比べ±0）、収益状況▲40（前年に比べ±0）、景況感▲45（前年に比べ+10）、金属製品・業務用機械器具・電気機械部品加工業など、半導体製造、自動車産業や医療機器製造関連は新型コロナウイルス感染症拡大の前の状況には及ばないが動きは良くなっていることが伺え、これらの製造装置や工作機械、各種部材製造を行う事業者は受注が増えていると実感している様子。

一方、非製造業では、売上高▲23（前年に比べ+24）、収益状況は▲33（前年に比べ+10）、景況感▲30（前年に比べ+10）となり、製造業より回復傾向を強く感じるが、売上の回復が確認できたのは生鮮食料品、電器製品小売、警備業と一部に限られる。昨年同時期は未知の感染症拡大により企業活動や消費活動が一気に停滞し景況感が悪化、この状況に比べれば良くなってきたという趣旨の回答が多い印象である。

この3月の月次景況調査で特筆する事項は、各業界や企業で新たな取り組みが始まりつつあることが挙げられる。無駄なコスト削減のため徹底的な経費の見直し、専門家の意見を参考に人事評価や給与体系の変更、売上げは減少しているが収益状況は改善した（菓子製造業）、展示会や販売会が中止され販路の絶たれた組合員を組合ホームページでのPR、また取引拡大に加え将来の担い手育成にもつなげるため、現在中止されている工場見学を動画配信に変更した（織物製造業）等があった。

小売・サービス業では組合員の売上増加のためECサイト開設準備を進めている（宝飾・ワイン）、新たな組合事業として組合員企業の経営改善支援を強化する（美容業）している等の情報が寄せられた。

新型コロナウイルス感染症の収束は不透明であり、待っていても現状は変わらない。組合等組織を活用して会員企業の新たな事業活動、売上の確保、収益力の向上を目指す活動が活発になっている。

中央会では、新年度に組合等の取引力向上のためのHPやパンフレット・チラシづくりを支援する事業の公募を開始するほか、個企業の経営改善、事業継続力強化、事業承継など攻めに転ずる中小企業者を具体的に支援する専門家派遣事業を実施することとしている。

■ 業界からのコメント (業界ごとの詳細は、以下のコメントを参照)

● 製造業

<p>食料品 (水産物加工業)</p>	<p>水産物加工業は、贈答用やギフト関係の売り上げは好調であったが、ホテル・レストラン等の業務用は低調となり、全体の売り上げは減少した。</p>
<p>食料品 (洋菓子製造業)</p>	<p>洋菓子製造では、一部の企業でテレビ放映等の効果がありアップルパイの売り上げが好調となった。 組合員企業では、売り上げ増加を目指し、カタログや通信販売の強化や県外同業種企業とのM&Aにより生産・販路拡大に繋げている。</p>
<p>食料品 (パン・菓子製造業)</p>	<p>コロナウイルス感染拡大以降は厳しい経営状況となることが想定されたことから、組合員は各社で様々な経営改善・改革に取り組んできた。無駄なコスト削減を徹底的に見直す他、専門家に人事評価や給与体系について相談を行い取り組んだ結果、お菓子関係の売り上げは減少しているが収益状況については増加傾向となっている。</p>
<p>食料品 (酒類製造業)</p>	<p>コロナウイルスの感染拡大により先行きは不透明で、一日も早く日常の生活を取り戻せるようワクチンの効果に期待したい。 ワイン業界では、長期化するコロナウイルス感染拡大により家飲み需要が増加傾向にあるため、ECサイトを令和3年度に開設できるよう準備を進めている。</p>
<p>繊維・同製品 (織物)</p>	<p>コロナウイルス感染拡大の影響により業界全体では売り上げが減少している。組合では、組合員の取り扱う商品を富士山駅にあるターミナルビル内で観光客向けに販売を行っている他、ミニイベントを開催して少しでも売り上げをアップするための取り組みを行っている。</p>
<p>繊維・同製品 (織物)</p>	<p>県外での展示会や販売会が中止されているが、3/22(月)に県庁別館で開催された「ハタオリマチ出張販売会@県庁」に組合員企業3社が出展した。売り上げは各社でばらつきはあったが、需要拡大のため今後も積極的な販促活動を行っていきたい。また、コロナウイルス感染拡大により例年受入れを行っていた県内の小学校や取引先の工場見学が実施できず、組合ホームページやYouTubeで動画を用いて工場での作業内容及び商品の特徴などの情報を提供し業界のPR活動を行っている。</p>
<p>木材・木製品製造</p>	<p>米国及び中国での住宅需要が伸び、米国の木材の輸入が減少している。コロナウイルス、米国での山火事、コンテナ船の座礁も重なり、さらに悪化している状況。日本中で輸入材不足が深刻化し、住宅が建てられない状態が出る恐れがあり、材種変更、内地材転換を施主をお願いしている。</p>

印刷・同関連業	前月同様に春のイベントが中止となり受注が減少したことで、昨年同月よりも売り上げは▲30%程減少している。4月以降の新年度も講習会やセミナー、会議等が開催出来ないことから関連する印刷物の受注が減少する見込みである。印刷業界では、コロナウイルスが収束しても以前の受注は戻らないと言われていたことから、業界の先行きが懸念されている。
窯業・土石 (山砕石)	大規模な工事が無く、通常では年度末工事の追い込みで出荷数量増加に転じるが下降状態に歯止めがかかっていない。民間工事（特に駐車場などの舗装工事）の減少も影響は大きい。今後は、リニア中央新幹線関連工事（釜無川橋梁等）が、本格的に稼働し始める渇水期（10月以降）からの生産体制に向けて供給不足が生じないように準備して行く必要がある。
鉄鋼・金属 (金属製品製造業)	組合員企業でばらつきはあるが、業界全体では昨年同月よりも売り上げは増加傾向となってきている。特に、自動車部品関係の受注や医療機器を取り扱う組合員企業（2社）は人工肺エクモや体温計、回復患者の血液から抗体を採取する装置関連部材の受注が増加している。
一般機器 (業務用機械器具製造業)	業界では半導体製造装置・工作設備装置の受注が増え始めているが、業種によってはまだまだ厳しい状況の企業がある。組合では取引先の拡大のため、組合員企業紹介のパンフレットを作成した他、組合HPも改修を計画している。
一般機器 (生産用機械器具製造業)	依然として仕事量の確保が出来ず、引き続き雇用調整助成金を活用している状況である。今後の見通しについても予測が困難である。
電気機器 (電気機械部品加工業)	半導体製造装置関連の受注が増えている。今後3カ月程度は、この状況が続くと予想しているが、コロナウイルス感染拡大の影響や東京オリンピックの開催次第で夏以降の受注状況は不透明である。令和2年度の事業として組合共同宣伝事業で各社の特徴や事業内容、設備状況などを掲載したパンフレットを作成したため、今後の販路拡大を目指していく。

● 非製造業

卸売 (紙製品)	テレワークなど勤務形態の変革、脱紙・脱書類の動きから情報用紙関係は限りなく減少していくと予想される。一部ネットショッピングなど物流における梱包材として段ボールの需要は残ると考えられるが、企業を存続させるためには、既存事業に頼るだけでなく新規事業を早急に見出していかねばならない。
-------------	---

<p>卸 売 (ジュエリー)</p>	<p>昨年の3月はコロナウイルス感染拡大により国内外で予定されていたジュエリーフェア等のイベントは全て中止となり、売り上げは減少したが、今月の売り上げは前年同月よりもさらに▲20%程減少し悪化した結果となり。厳しい状況は続いている。 4月から新年度となるが、組合では販路拡大や各社の売り上げアップを目指していくため昨年度開催したオンラインフェアを引き続き継続させていく。また、山梨ジュエリーミュージアム内で各社の取り扱うジュエリーを販売するショップ運営の強化やECサイトを立ち上げKoo-fu等のジュエリーブランド商品の販売を予定している。</p>
<p>小 売 (青 果)</p>	<p>3月は学校が春休みであったため、家庭での消費が増加傾向となった。</p>
<p>小 売 (電気機械器具小売業)</p>	<p>コロナウイルスの感染拡大による特需要素を含め、エアコンや空気清浄機等の売り上げは前年同月より15%程増加した。地域店経営者の高齢化や後継者不在店も多く廃業等により組合員が減少しているため、業界をどのように継続させていくのかが今後の課題となっている。</p>
<p>小 売 (事務機小売業)</p>	<p>事務機業界では、毎年度初めにPCやコピー機等の入替を一括して行う企業や行政関係の受注があるが、コロナウイルスの影響による予算削減で値下げ要求もあり売り上げが減少している。リモート関係商品の問い合わせや注文があるが、全国的に発注が集中しているため品薄の状態が続いている。</p>
<p>小 売 (ガソリン)</p>	<p>原油価格が上がっているためレギュラーガソリンの小売平均価格も150円を超え、売り上げは増加した結果となった。一方、コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛もあるが、消費者はガソリン代を節約するため無駄な外出を行わない傾向にあると感じている。</p>
<p>商 店 街</p>	<p>コロナウイルス感染拡大から1年が経過したが、未だに収束の目処が立たない。今後の展開が予想出来ないため各社は経営戦略を立てることが難しい。組合では各店舗の従業員が万が一コロナウイルスに感染してしまった場合どのように対応していくのか、今一度考え準備を行いたい。</p>
<p>宿 泊 業</p>	<p>3月は1都3県の緊急事態宣言で県外移動へ行けないことから、例年と比べると県民の方の宿泊が増加した。1都3県の緊急事態宣言が解除になり4月以降の宿泊予約も少しずつ増えていたが、関東や関西での感染者が再び増加傾向にあることに加え、GoToトラベルキャンペーン事業再開は6月以降に先送りとなったため、先行きは不透明である。新年度がスタートするが、組合では、組合員の経営をサポートするためホームページで組合員の宿泊施設の紹介、経営改善に関する講習会、県内外の先進的な取り組みをしているホテル・旅館の事例研究を企画している。</p>

<p>美容業</p>	<p>昨年度は卒業式は全て中止となったが、今年の3月は卒業式の着付けやヘアセットなどの来店により売り上げは確保できた。しかし、コロナウイルス感染拡大以降、お客様の来店頻度や客単価の減少により各美容室の売り上げは減少していることから、前年同月と同等程度の売り上げであった。令和2年度は経営者の高齢化やコロナウイルス感染拡大の影響による経営状況の悪化で組合を脱退する美容室が増加した結果となった。 組合では、新年度の事業計画として各美容室店舗の経営改善のための講習会や新規美容室に対して組合への加入促進を強化していきたい。</p>
<p>一般廃棄物処理</p>	<p>組合では、コロナウイルスに感染したりリスクに備え、組合員間でお互いに仕事を補完できるような仕組みを模索中である。 コロナ禍において職を失った人が多いと聞かすが、従業員の募集に対して応募がない。再就職率が高いのか、もしくは業界の人気の相対的に低いのか見当がつかないのが歯がゆい。</p>
<p>警備業</p>	<p>3月は天候にも恵まれ年度末の土木・建築工事の警備により売り上げを確保出来た。イベント関係も小規模であるがお花見や年度末セール駐車場の警備を受け入れた。昨年春はコロナウイルス感染拡大により全ての警備関係が中止となったことから売り上げがほとんど無かったため、昨年同月よりも売り上げは増加した結果となった。 4月以降は組合で共同受注している春の大型イベント警備である信玄公祭り・桃源郷マラソン・一宮桃の里マラソンが中止となることから、売り上げも減少することが見込まれる。</p>
<p>建設業 (総合)</p>	<p>前年同月に比べ、件数は▲1%減少しているものの、請負金額では14%増加した。3月末累計では、件数は▲0.4%、請負金額では▲3.4%それぞれ減少する結果となった。</p>
<p>建設業 (型枠)</p>	<p>先月に引き続き工事が減少しているため、売り上げは前年同月よりも▲30%程減少している。雇用調整助成金を申請している組合員が数社いる。夏以降は大型の公共事業や民間工事も始まりそうである。しかし、需要と供給の関係で工事単価が徐々に低下しており、多少仕事が増えても苦しい経営状況は続くと思われる。</p>
<p>建設業 (鉄構)</p>	<p>鋼材価格に続いて溶接用消耗副資材も値上がりしているが、物件が少ない中で受注価格は下落傾向であるため収益を圧迫しつつある。令和3年度から特定化学物質障害予防規則の改正により、溶接ヒュームに含まれる塩基性酸化マンガが特定化学物質(管理第2類物質)に追加される。これにより企業では環境測定や管理を行っていくための設備投資を行っていくかなければならない。</p>
<p>設備工事 (管設備)</p>	<p>共同受注における組合員に所属する技術者の高齢化が問題となっている。技術者の退職によって受注をあきらめてしまうといった事例も発生し、組合全体で人材確保・技術者の育成に努めていかなければならない。</p>

運 輸
(タクシー)

3月は例年であれば送別会や謝恩会等が、あるため繁忙期となるがコロナウイルスの影響で開催が見送られているため売り上げは減少した。ガソリン代も上昇しているため、厳しい経営状況が続いている。

■ 対前年同月比及び前月比景気動向D I 値（好転又は増加の割合から、悪化又は減少の割合を引いた値）

対前年・前月・当月	製 造 業			非 製 造 業			合 計		
	2020/3	2021/2	2021/3	2020/3	2021/2	2021/3	2020/3	2021/2	2021/3
売 上 高	-45	-60	-45	-47	-40	-23	-46	-48	-32
収 益 状 況	-40	-60	-40	-43	-50	-33	-42	-54	-36
景 況 感	-55	-60	-45	-40	-50	-30	-46	-54	-36

※（（良数値÷対象数）×100）－（（悪数値÷対象数）×100）＝D. I 値

